

大阪府で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～近畿道路メンテナンスセンター～

- 大阪府内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日 時: 令和3年11月30日(火)

場 所: R1 三ツ島高架橋(大阪府門真市三ツ島三丁目地先)

デモ技術: 全方向衝突型回避センサーを有する小型ドローン及び橋梁点検ロボットカメラ

参加者: 大阪府内の道路管理担当者(22団体45名)



【当日の主な質問と回答】

Q1. ロボットカメラについて、斜角等はどれほどまで対応できるのでしょうか？

A1. 概ね60°までは可能です。精度が下がると画面上で警告がでますのでそれで判断しています。

Q2. ドローンを使用するにあたっての自然環境等の制限はあるのでしょうか？

A2. 風速8m以上の場合は、衝突回避センサーの感知が追いつかず、衝突する可能性があるため、風速5mを一つの目安として運用しています。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課
〒573-0094 大阪府枚方市南中振3-2-3 TEL 072-800-6222(代表)